

西高ニュース 第171号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

阪神淡路大震災の発生から17日で25年

阪神淡路大震災の発生から17日で25年経ち、四半世紀が過ぎます。現在の高校生はもちろんあの震災を経験していません。何事もなかったかのように見える記憶の風化が進んでいる中、今年もさまざまな防災、減災、追悼の行事が各地で開かれています。こうした中、昆陽池公園で行われた追悼行事に本校のボランティア部を中心に生徒たちが参加しました。当日までに、会場準備や灯りとなるろうそくの準備など、様々な想いを胸に感じたものと思います。

茶道部 初釜

新年最初のお稽古である1月15日(水)に「初釜(はつがま)」を行いました。「初釜」とは新年のお稽古始めの意味もある、茶人には大事な行事です。校長先生、教頭先生、事務長さんを初め、たくさんの先生方、引退した3年生部員と大勢のお客様の前で2年生部員がお点前と半東を披露しました。美味しいと好評だった初釜のお菓子「花びら餅」、なんとゴボウが入っています。諸説ありますが、平安時代の新年行事「歯固めの儀式」が由来だそうです。「齢を固める」と言って健康と長寿を祝う縁起のよいお菓子です。甘さの中に塩味を持つ味噌餡やゴボウの香りが調和された大変美味しいお菓子と、部員の点てた薄茶(抹茶)を召し上がっていただきました。西高茶道部部員一同、今年一年さらにお点前が上達するようお稽古に励みます！



40回生 修学旅行

1月19日(日)～22日(水)北海道ルスツスキーリゾートに40回生が修学旅行へ行ってきました。今年は暖冬で雪の量が心配されましたが、出発した日は晴天、2日目は夜から3日目にかけて雪が降り、天候に恵まれ、スキー実習やスノーボードも上達。最終日は、小樽観光と思い出いっぱいの3泊4日となりました。旅行中の様子は、本校のホームページから見るができます。





1年生 百人一首かるた大会

1月22日（水）に体育館でかるた大会が開催されました。クラスで絶対に取りたい札を覚えたり、教室に百人一首の句が貼ってあったりと本番に向け、士気が上がり、大会の一週間前のLHRではクラス内予選を実施。かるた大会当日は、クラス対抗は獲得枚数の平均で順位を決めました。お手付きの場合は獲得枚数からマイナス1枚することになっていました。読み上げは学年の先生や授業に来ている先生が実際に句を読みました。当日は寒いにもかかわらず、熱い戦いが繰り広げられました。



2年生 ヒューマン類型 ディベート授業

2月4日（火）6・7限目、ヒューマン類型2年生の「ヒューマン基礎」でディベートを行いました。ディベートとは？ どのように行うか？などを学習してから3週目に本番実践です。討議のテーマは「幼児教育・保育は無償化すべきである」「学校給食を廃止すべきである」「日本でも積極的安楽死を認めるべきである」、そして「(医療の観点から)小中学生のスマホ利用を禁止すべきである」の4つです。どのテーマも総合ヒューマンらしく関係する分野の重要な課題です。これらの論題について、是か非かを肯定側と否定側に分かれて論じ合いました。制限時間を気にしながらも、それぞれが真剣に話し合い導き出した論理で戦いました。

3年生 田村如月さん ゆずりは賞 受賞

「ゆずりは賞」は、県下の学校教育及び社会教育の分野で、その行為が多くの人々の模範となるような立派な行為をした児童生徒を教育長が表彰し、その功績を讃えるものです。この賞に、本校から3-4 田村如月さんが選ばれ、2月5日（水）兵庫県公館において行われた、令和元年度第2回「ゆずりは賞」表彰式で表彰されました。

田村さんは、令和元年10月2日インドバンガロールで開催されたアーティスティックスイミング第10回アジアエイジンググループ選手権において3つの種目で金メダルに輝くなど、これまで国内だけでなく国際大会においても活躍しています。

受賞者を代表し西上教育長から賞状をうけとる田村さん（上）
受賞者の写真（後列左から3番目が田村如月さん）（下）

